練馬区高齢者基礎調査

◆ 調査へのご協力のお願い ◆

日頃から、練馬区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。 区では、新たな「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定に着手しています。

この調査は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の方々から、日頃の生活状況や区の高齢者施策に対するご意見・ご希望などをお聞きし、計画に反映するために実施します。

調査の対象者として、区内にお住まいの要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の 方々から2,500人、55~64歳の方々から800人を無作為に選び、調査票を送付させていただ きました。なお、令和7年10月1日現在の情報を基に調査票を送付しています。転居等に より行き違いが生じる場合がありますが、ご了承ください。

本調査で得られた情報につきましては、計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。当該情報については、区で適切に管理し、個人が特定される形での公表や、他の目的での使用はいたしません。ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年11月 練馬区

◆ 調査票のご記入にあたって ◆

- ●この調査票および返信用封筒へのお名前のご記入は不要です。
- ●調査票上の「あなた」とは、封筒に印刷されたあて名ご本人を指します。
- ●できる限り、対象者ご本人がご回答ください。なお、対象者ご本人お一人での回答が難しい場合は、ご家族の方などにお手伝いいただき、対象者ご本人の意見を聞いた上で代わりにご回答ください。
- ●紙の調査票(本紙)に直接記入する方法と、オンラインで回答する方法の<u>2種類からいずれかを選択</u>してください(両方回答する必要はありません)。具体的な回答方法は裏面に記載しています。
- ●12月5日(金)までに、ご回答ください。

この調査は、株式会社日本能率協会総合研究所に委託して実施しています。調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【調査委託元】 練馬区 高齢施策担当部 高齢社会対策課 計画係

【調査実施・お問い合わせ先】

株式会社日本能率協会総合研究所 福祉・医療・労働政策研究部

電 話:0120-550-156(フリーダイヤル)

〈受付:10時~12時、13時~17時(12月15日(月)までのいずれも平日)〉

メール:h policy@jmar.co.jp

◆ 回答方法 ◆

●回答方法は、紙の調査票に直接記入する方法と、オンラインで回答する方法の<u>2種</u> 類からいずれかを選択してください。

①回答方法を選択

2回答

③回答結果の提出 12月5日(金)まで

方法1:

調査票に直接記入



濃い鉛筆又は黒のボールペン で直接書き込む



同封の返信用封筒に 入れてポストに投函 (切手は不要です)

方法2: オンラインで回答

(



お手持ちのパソコンやスマートフォン等で下記のURLまたは 二次元コードからアクセスし、 画面の指示にしたがって回答



最後の回答画面で 「送信する」を クリック

【「方法1:調査票に直接記入」の方】

- 1. 濃い鉛筆又は黒のボールペンでこの調査票に直接書き込んでください。
 - ●回答は、<u>あてはまる番号に○をつけてください。</u>質問文にある「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、<u>ご</u>意見や数字などを直接ご記入いただく質問もあります。
 - ●質問の回答が、<u>「その他」にあてはまる場合は、()</u> 内になるべく具体的にその内容をご回答ください。
- 2. ご記入いただきましたら、**12月5日(金)まで**に、同封の返信用封筒にて ご返送ください。切手は不要ですので、そのままご投函ください。

▶【「方法2:オンラインで回答」の方】

1. お手持ちのパソコンやスマートフォン等で下記のURLを入力いただくか、あるいは 二次元コードを読み取ってください。

URL: https://rdc.dstyleweb.com/●●●/●●/

|二次元 |コード

- 2. 最初の画面でIDとパスワードを入力してください。
 - ※ID、パスワードは、ランダムに振り分けられており、個人の特定はできません ので、安心してご回答ください。

ID:

パスワード:

- 3. 画面の指示にしたがって回答してください。
 - ●回答は、<u>あてはまる選択肢のチェックボックスをクリックしてください。</u>質問文にある「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見や数字などを直接入力いただく質問もあります。
 - ●質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的 にその内容を入力してください。
- 4. 最後の回答画面で「送信する」をクリックすると回答完了です。 **12月5日(金)まで**に、回答を完了してください。

調査票	票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。
1	あて名のご本人が記入
2	ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄:
3	その他(
◆ あ	なたのご家族や生活状況について
V 30	
問1	あなたの性別と、令和7年10月1日現在の満年齢を教えてください。
	性別(〇は1つ) ② 年齢(右詰めで記入)
1	男性 2 女性 歳
問2	
	町名
	(記入例) 町名 光が丘 3 丁目
問3	
1	1 人暮らし 2 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)
3	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 4 子との2世帯
5	親との2世帯 6 親・子との3世帯
7	その他(
問4	あなたは、高齢者(65歳以上)の家族や親せき等の介護をしていますか。(○は1つ)
1	主たる介護者として、同居の家族等を介護している
2	主たる介護者ではないが、同居の家族等を介護している
3	主たる介護者として、別居の家族等を介護している
4	主たる介護者ではないが、別居の家族等を介護している
5	介護はしていない
問5	現在、あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(○は1つ)
1	いる 2 いない (→問 6へ進む)
/88 5	こっ 「1 ハス」とかならのナにかたずわします)
	<u>5で、「1 いる」とお答えの方におたずねします。)</u> -1 あなたは、ご自身の子どものことで、心配ごとが何かありますか。
<u>Γ</u>	(あてはまるものすべてに〇)
1	子どもの仕事 2 子どもの家庭環境(配偶者など家族との関係など)
3	子どもの経済状態 4 子どもの病気・障害
5	子どものひきこもり 6 子どもによる暴力・暴言
7	その他() 8 特にない (→問6へ進む)

(問5-1で、1~7(何らかの心配ごとがある)とお答えの方におたずねします。)

問5-1-1 ご自身の子どもの心配ごとについて、周囲に相談していますか。 (あてはまるものすべてに○)

家族・親族

知人・友人 2

3 近所の人 4 警察

5 医療機関

6 保健相談所

7 地域包括支援センター

8 総合福祉事務所(区役所)

9 その他(

10 相談していない

11 相談先がわからない

(すべての方におたずねします。)

問6 現在の暮らしの状況を経済的にみてどのように感じていますか。(○は1つ)

1 大変苦しい

2 やや苦しい

3 ふつう

4 ややゆとりがある **5** 大変ゆとりがある

◆住まいについて

問7 あなたは現在どこで生活していますか。(○は1つ)

持家

2 賃貸住宅(高齢者向けの住宅、施設を除く)

3 シルバーピア

4 サービス付き高齢者向け住宅

5 都市型軽費老人ホーム

6 住宅型有料老人ホーム

7 介護付き有料老人ホーム

8 その他(

【高齢者向けの住宅・施設の用語説明一覧】

区分	施設などの名称	概要					
住宅		バリアフリー化され、緊急通報システムなどが備わっている単身の高					
	①シルバーピア	齢者または高齢者のみの世帯を対象とした賃貸住宅					
	②サービス付き	バリアフリー化され、安否確認サービス、緊急時対応サービス、生活相					
	高齢者向け住宅	談サービスなどの付いた高齢者向けの賃貸住宅					
施設	③都市型軽費	食事や安否確認のサービスが付いた、身体機能の低下などにより自立					
	老人ホーム	した生活に不安がある低所得の高齢者を対象とした施設					
	④住宅型	食事などの日常生活上のサービスは付くが、介護保険サービスは別契					
	有料老人ホーム	約で外部の事業所を利用する有料老人ホーム					
	⑤介護付き	介護保険サービスなどが付いた有料老人ホーム。介護が必要になって					
	有料老人ホーム	も、そのホームが提供する介護保険サービスなどを利用できる					

問8 あなたは、これまで住まいへの入居を断られたことがありますか。(○は1つ)

1 ある 2 ない (→問9へ進む)

(問8で、「1 ある」とお答えの方におたずねします。)

問8-1 どのような理由で入居を断られましたか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 家族・親族が高齢のため 2 万一の時の身元引受人がいないため

)

- **3** 家賃の連帯保証人がいないため **4** その他 (

5 わからない

(すべての方におたずねします。)

問9 将来の住まいに関して、不安に感じていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 高齢期の賃貸を断られる 1
- 2 高齢期の賃貸を断られる以外で転居先が決まらない
- 3 虚弱化した(身体が弱ってきた)ときの住居の構造
- 世話をしてくれる人の存在 4
- 家賃等を払い続けられない 5
- 住宅の修繕費等必要な経費を払えなくなる 6
- 7 現在住んでいる施設・住宅の建物が老朽化し、住み替えが必要になる
- 8 その他(
- 9 特にない

問10 介護が必要になった場合にどのような暮らし方を希望しますか。(〇は1つ)

- 自宅で、介護保険のサービスを中心に利用したい 1
- 2 自宅で、家族や親族などからの介護を中心に受けたい
- 3 家族や親族などの家に住み替えて、介護保険のサービスを中心に利用したい
- 家族や親族などの家に住み替えて、家族や親族などからの介護を中心に受けたい
- 5 安否確認サービスのある住宅(シルバーピア)に住み替えて、介護保険のサービス を利用したい
- 安否確認と食事や入浴のサービスのある住宅(サービス付き高齢者向け住宅、都市 型軽費老人ホーム、住宅型有料老人ホーム)に住み替えて、介護保険のサービスを 利用したい
- 7 介護保険サービスのある施設・住宅(特別養護老人ホーム、介護付き有料老人ホー ム、認知症高齢者グループホーム)に入りたい
- 8 その他(
- 9 わからない

◆外出状況について

問11 あなたは、積極的に外出をされていますか。(○は1つ)

積極的に外出している 1

2 なるべく外出するようにしている

3 どちらともいえない

- 4 あまり外出しようとしていない
- 自宅に閉じこもりがちである 5

問12 はつらつセンターや敬老館、街かどケアカフェ、地域集会施設(地区区民館・地域 集会所)を利用していますか。(それぞれ〇は1つ)

	利用している	利用したことはない、	知らない
(回答例)	1	2	3
① はつらつセンター	1	2	3
② 敬老館	1	2	3
③ 街かどケアカフェ	1	2	3
④ 地域集会施設(地区区民館・地域集会所)	1	2	3

問13 あなたには、普段自宅以外で過ごす場所はありますか。(○は1つ)

※「普段自宅以外で過ごす場所」の例:区立施設(はつらつセンターや敬老館、街かどケアカフェ、地域集 会施設など)、喫茶店、銭湯など

1 ある

2 ない (→問14へ進む)

(問 13 で、「1 ある」とお答えの方におたずねします。)

問13-1 過ごしている場所と頻度を教えてください。(複数ある場合は最も頻度の多い場所)。

(場所 (施設名) をご記人ください)		(ひは1つ)	
	1	週に4回以上過ごしている 週に2、3回程度過ごし	1
	2	週に2、3回程度過ごし	ている
<u> </u>	3	月に1、2回程度過ごし	ている
	4	その他()

(すべての方におたずねします。)

問14 外出する際に利用する手段を教えてください。(あてはまるものすべてに〇)

2 車いす 1 徒歩 3 電動三輪車 **4** 自転車

5 バイク、スクーター 6 自分で運転する自動車

7 家族などの運転する自動車 8 バス

9 雷重 10 タクシー

11 その他(

問15 外出をためらってしまうような問題点はありますか。(あてはまるものすべてに〇)

新型コロナウイルス感染に不安があること 1

電車やバスに乗ることが難しくなってきたこと 2

3 以前よりも歩くことが難しくなってきたこと(青信号の間に横断歩道を渡りきれない等)

)

道路に階段や段差、傾斜があったり、歩道が狭いこと 4

ベンチや椅子など休める場所が少ないこと 5

トイレが少ないこと、使いにくいこと 6

けがや病気のこと 7

8 外出したい場所がないこと

9 外出する気力が起きないこと

10 人との関わりが面倒なこと

11 一緒に外出する人がいないこと

12 お金がないこと

13 その他(

14 特に問題点はない

|◆仕事や地域での活動について|

問16 あなたは、現在、収入のある仕事をしていますか。(○は1つ)

週5日以上、仕事をしている 2 週3~4日、仕事をしている

3 週 $1 \sim 2$ 日、仕事をしている **4** 1 か月に1日程度、仕事をしている

5 不定期に仕事をしている 6 仕事はしていない (→問16-2へ進む)

(問16で、1~5とお答えの方におたずねします。)

問16-1 何歳ぐらいまで働きたいですか。(1日2時間や週1~2日など、勤務時間が短

いまたは勤務日数が少ない仕事を含みます。) (〇は1つ)

65歳まで 2 66~70歳まで 3 71~75歳まで 1 **6** ずっと働きたい 4 76~80歳まで 5 81~85歳まで

7 これ以上働きたくない (→問17へ進む) **8** 特に決めていない

(問16-1で、1~6とお答えの方におたずねします。)

問16-1-1 働きたいのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

生活費を得るため

2 小遣いを得るため

3 将来への蓄え (預貯金) のため

4 生きがいを得るため

5 持っている技術や経験を活かすため 6 健康のため

何もしないでいると退屈なため

8 その他(

【問17へ進んでください】

(問16で、「6 仕事はしていない」とお答えの方におたずねします。)

問16-2 週に何日程度であれば働きたいですか。(1日2時間や週1~2日など、勤務時 間が短いまたは勤務日数が少ない仕事を含みます。○は1つ)

调5日以上

2 週3~4日

3 週1~2日

4 1か月に1日程度 **5** 不定期

6 働きたくない (→問17へ進む)

<u>(問16−2で、1~5とお答えの方におたずねします。)</u>

問16-2-1 1日に何時間程度であれば働きたいですか。(○は1つ)

1 8時間以上

2 5~8時間未満 **3** 3~5時間未満

4 1~3時間程度

5 1 時間以内

問16-2-2 どんな仕事をしてみたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1 事務 2 販売・営業

3 接客 4 軽作業·単純作業

5 介護・医療 6 保育・教育

7 調理・調理補助

8 警備・保安

清掃・マンション管理 9

10 配送・運搬

11 建築・土木

12 農林漁業

13 その他(

14 特にない)

15 わからない

(すべての方におたずねします。)

問17 地域活動(ボランティアや趣味・スポーツ関係のグループ、町内会・自治会、老人 クラブなどの活動)にどのくらいの頻度で参加していますか。(○は1つ)

1 週4回以上

2 週2~3回 3 週1回

4 月1~3回 **5** 年に数回 **6** 参加していない (→問17-1へ進む)

<u>(問17で、「6 参加していない」とお答えの方におたずねします。その他の方は、問18に</u> 進んでください。)

問17−1 あなたは、どのようなきっかけがあれば、地域活動に取り組もうと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)

		(0) (100 8 00) 3 ((100)
ſ	1	活動や団体に関する情報の紹介や団体とのマッチングがあれば活動したい
	2	時間に余裕があれば活動したい
	3	知り合いがいれば活動したい
	4	世話人やリーダーがいれば活動したい
	5	関心・興味のあるテーマがあれば活動したい
	6	活動する場が身近なところにあれば活動したい
	7	健康状態がよくなったら活動したい
	8	現役世代のうちから高齢期のライフプランを考えるための機会や情報の提供があれば
		活動したい
	9	その他(

(問17-1で、1~9とお答えの方におたずねします。)

10 活動したくない・関心がない (→問18へ進む)

問17-1-1 あなたは、今後、どのような分野で活動をしてみたいですか。(あてはまるものすべて (こ○)

1	ボランティア活動・NPO活動	2	趣味関係のグループ	3	学習・教養サークル
4	スポーツ関係のグループやクラブ	5	老人クラブ	6	町内会・自治会
7	その他(8	特にない	9	わからない

(すべての方におたずねします。)

問18 次の①~③について、どのくらいの頻度で感じていますか。それぞれに回答してください。

① 自分には人との付き合いがないと感じることがありますか。(〇は1つ)

1	決してない	2	ほとんどない	3	時々ある	4	常にある	
---	-------	---	--------	---	------	---	------	--

② 自分は取り残されていると感じることがありますか。(〇は1つ)

1	決してない	2	ほとんどない	3	時々ある	4 常	宮にある
---	-------	---	--------	---	------	-----	------

③ 自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。(〇は1つ)

1	決してない	2	ほとんどない	3	時々ある	4 常にある
•) C C C C C	_	10, 0, 10, 0, 1	_	iii va ya	113 (2 4) 0

◆健康について

問19 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1	とてもよい	2	まあよい	3	あまりよくない	4	よくない
---	-------	---	------	---	---------	---	------

問20 あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は1つ) (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても とても 不幸 幸せ 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点

◆介護予防・フレイル予防について

問21 あなたは、「フレイル」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

よく知っている

2 聞いたことはある

3 知らない

※フレイル:老化により心身機能の活力(筋力や認知機能など)や、社会的な活力(人との交流など)が低 下し、要介護になる危険性が高まっている状態。

問22 あなたは、介護予防・フレイル予防につながる生活や活動に取り組んでいますか。 (あてはまるものすべてに○)

- 栄養不足にならないように、1日で多様な食品(肉・魚・野菜・乳製品等)を食べ るようにしている
- 2 何でもおいしく食べられるように、歯科検診を受けたり、お口の体操やマッサージ を行っている
- 筋力や体力が落ちないよう、運動・スポーツを行っている 3
- 脳を活性化するために、知的活動を行ったり、新しいことにチャレンジしている
- 人との交流を減らさないように、友人・知人との外出や、地域の活動(サークルな ど)に参加している
- 何もしていない (→問22-2へ進む)
- 7 わからない

(問22で、1~5とお答えの方におたずねします。)

問22-1 実際に取り組んでみて、効果があると感じていますか。(○は1つ)

効果を感じている

2 少し効果を感じている 3 どちらともいえない

)

4 あまり効果を感じていない **5** 効果を感じていない

【問23へ進んでください】

(問22で、「6 何もしていない」とお答えの方におたずねします。)

問22-2 介護予防・フレイル予防につながる生活や活動に取り組んでいない理由は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

元気に過ごせているから 1

2 時間に余裕がないから

3 開催場所が身近なところにはないから 4 人との関わりが煩わしいから

5 一緒に参加する仲間がいないから

6 費用がかかるから

7 その他(

◆介護保険について

- 問23 介護保険は、介護が必要になった方も、尊厳を保持し、その方の有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、社会みんなで支える制度です。その保険料は、区全体の介護保険サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに決まります。介護保険のサービスと保険料のバランスについて、あなたが最も重視する考え方に近いものはどれですか。(○は1つ)
 - **1** 保険料が多少高くなっても、特別養護老人ホームなどの施設整備や在宅サービス の充実を進めるべき
 - **2** 現在の施設や在宅サービスの水準は維持しつつ、保険料の上昇は高齢者人口の伸びなどによる影響の範囲に抑えるのが望ましい
 - **3** 施設整備も在宅サービスも新たな拡充は控え、保険料の負担をできるだけ軽くする方向がよい
 - **4** わからない
- 問24 あなたは、日々の生活の中で介護保険料や健康保険料の負担についてどのように感じていますか。(○は1つ)
 - 1 保険料が日々の暮らしを圧迫している
 - 2 年々、保険料が高くなって、多少の負担と感じている
 - 3 適正である(この程度の額ならいい)と思う
 - 4 それほど負担とは感じない
 - 5 わからない

◆医療について

問25 あなたは、自身の体調や口腔ケア、服薬などについて相談できる「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」を持っていますか。(それぞれ〇は1つ)

 かかりつけ医・・・・・ **1** いる **2** いない **3** わからない ② かかりつけ歯科医・・・ 1 いる 2 いない 3 わからない ③ かかりつけ薬局・・・・ 1 ある **2** ない 3 わからない

問26 あなたは、現在、病院・医院(診療所・クリニック)への受診はどのようにされていますか。(○は1つ)

3 訪問診療・往診を利用している 4 受診していない

	どへの入院・入所はしないで、自宅で生活したいと思いますか。(○は1つ)
1	現在、在宅医療や介護を受けている (→問28へ進む)
2	在宅医療や介護を希望する(実現可能だと思う)」
3	在宅医療や介護を希望するが、実現は難しいと思う
4	在宅医療や介護を希望しない
5	わからない (→問28へ進む)
/88 2	タスつまたは 4 とかならのナにかたずわします)
··-	<u>!7で3または4とお答えの方におたずねします。)</u> - 1 それはなぜですか。(○は3つまで)
1	介護してくれる家族がいないから
2	
3	
4	
5	
6	療養できる居住環境(部屋やトイレ等)が整っていないから
7	
8	
9	
10	
11	特に理由はない
	りでき出ばなる。
(d /	べての方におたずねします。)
	<u>、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、</u>
1	ある 2 ない (→問29へ進む)
※リハ	ビリ療養:脳梗塞や脳出血、骨折等による急性期の治療後に在宅復帰を目的にリハビリを行うこと
(問2	<u>8で、「1 ある」とお答えの方におたずねします。)</u>
問28-	- 1 リハビリ療養を目的に、一番最近入院した医療機関はどこにありましたか。(〇
	は1つ)
1	区内 2 近隣区(板橋区、北区、豊島区) 3 その他
問28-	- 2 リハビリ療養目的の入院にあたり、その医療機関を選んだ理由は何ですか。
- 1	(あてはまるものすべてに())
1	かかりつけ医からの紹介 2 入院していた病院からの紹介
3	自宅に近いなど退院後の通院に便利だから 4 専門性が高いから
5	その他(

問27 あなたは、脳卒中の後遺症や末期がんなどで長期療養が必要になった場合、病院な

(すべての方におたずねします。)

問29 ご自身が今後、人生の最終段階も含め、受けたい医療・介護、受けたくない医療・介護について、家族や医療・介護スタッフ等と話し合っていますか。(○は1つ)

- 1 詳しく話し合っている
- 2 一応話し合っている
- 3 ほとんど話し合っていない
- 4 話し合っていない

(→問29-2へ進む)

(問29で、1または2とお答えの方におたずねします。)

問29-1 話し合っている相手はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

 1
 家族・親族
 2
 友人・知人
 3
 かかりつけ医・主治医

4 看護師 **5** ケアマネジャー

6 ホームヘルパー

7 介護施設職員

8 その他(

【問30へ進んでください)

)

)

(問29で、3または4とお答えの方におたずねします。)

問29-2 話し合っていない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 話し合いたくないから
- 2 話し合う必要性を感じないから
- 3 話し合うきっかけがなかったから
- 4 知識がないため、何を話し合っていいのかわからないから
- 5 その他(

6 特に理由はない

(すべての方におたずねします。)

問30 あなたは人生の最期をどこで迎えたいと思いますか。(○は1つ)

- 1 自宅
- 2 子供など親族の家
- 3 介護保険で利用できる施設(特別養護老人ホーム等)
- 4 サービス付き高齢者住宅・有料老人ホーム・都市型軽費老人ホーム等の高齢者向け住宅
- 5 ホスピス (緩和ケア病棟)
- 6 5以外の医療機関
- 7 その他(
- **8** わからない

問31 終末期および死後の手続き等で不安なことはありますか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 死後の公共料金の解約や役所への届け出
- 2 遺品整理

3 金融機関への連絡

4 預貯金、不動産などの財産管理

5 葬儀に関すること

6 相続に関すること

7 お墓に関すること

8 その他(

9 特にない

問32	あなたが、入院や介護施設等へ入所するときに、身元保証人が必要になったらのなったようによる	どん
1	な方にお願いしますか。(○は1つ)	
1	家族・親族 2 知人・友人	
3)
5	お願いできる人はいない (→問33へ進む) 6 わからない (→問33へ進む)	
(問3	2で、1~4とお答えの方におたずねします。 <u>)</u>	
問32-	- 1 どのようなことをお願いしたいですか。(あてはまるものすべてに○)	
1	入院・入所時の身元保証(契約書への署名など)	
2	緊急時の連絡先としての対応	
3	医療・介護に関する意思決定の代行	
4	入院・入所中の生活支援(洗濯物の受け渡し、差し入れなど)	
5	退院・退所時の手続きや引き取り	
6	費用の支払いに関する保証	
7	死亡時の対応(遺体の引き取り、葬儀など)	
8	その他()
9	わからない	
<u>(す</u> ^ 問 33 1		
2	知人・友人	
3	法律・行政関係の専門家(弁護士・司法書士・行政書士など)	
4	代行業者・サービス(葬儀の手配や遺品整理、役所への届出を行うサービス)	
5	施設の職員や介護サービス責任者	
6	その他()
7	お願いできる人はいない	
8	わからない	
問34	終活に興味はありますか。(○は1つ)	
1	大いにある 2 少しある 3 あまりない 4 全くない	
問35	実際に終活を行うとすると、何を手伝ってもらいたいですか。 (あてはまるものすべてに〇)	
1	遺言の作成 2 エンディングノートの作成	
3	契約関係の整理 4 身の回りの持ち物などの整理	
5	お墓・葬儀の準備 6 デジタル遺品の整理	
7	その他 () 8 特にない	

四26	級活に関して	相談するとしたら誰にしたいですか。	(あてけまるものすべてにへ)
I=130	終治に関して、	一個談りるとしたり誰にしたいどりか。	への にはまるもの タ ハ ににした

- 1 家族や親族
- 2 区役所や地域包括支援センターなど行政の窓口
- 3 終活相談窓口(練馬区社会福祉協議会)
- 4 弁護士や行政書士、終活アドバイザーなど民間のサービス
- 5 その他()
- 6 相談せず、すべて自分で行いたい
- 問37 終活に関して、区が支援をするとしたらどのようなことを求めたいですか。 (あてはまるものすべてに〇)
 - 専門の相談窓口の設置 1
 - 2 終活に関するセミナーやイベントの開催
 - 3 弁護士など民間事業者への相談料等に対する補助
 - 遺言書やエンディングノートなどの保管場所の登録サービス 4
 - その他(5
 - わからない 6
 - 7 特にない

◆たすけあいについて

あなたが、もし高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人 問38 たちにどんな手助けをしてほしいですか。(○は3つまで)

安否確認の声かけ 1

2 話し相手や相談相手

3 炊事・洗濯・掃除などの手伝い

4 ちょっとした買い物やごみ出し

5 子どもの預かり

6 外出の手助けや通院の送迎

8 その他(

災害時の手助け

特にない

問39 (高齢者のみならず) 地域住民が安心して暮らすことができるよう、地域の支え合 いとして、あなたご自身ができることは何ですか。(○は3つまで)

安否確認の声かけ

2 話し相手や相談相手

3 炊事・洗濯・掃除などの手伝い

4 ちょっとした買い物やごみ出し

5 子どもの預かり

外出の手助けや通院の送迎 6

7 災害時の手助け

認知症の方を見かけたときの声かけ 8

9 その他(

) 10 特にない

問40 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

名称も内容も知っている

2 名称は聞いたことがある

3 初めて聞いた

)

※成年後見制度:認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方のために、成年後見 人等が本人の意思決定を助け、生活や財産などの権利を守るための制度です。

問41 あなたやあなたの家族が、判断能力が十分でなくなってきた場合、成年後見制度を 利用したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 既に利用している
- 2 利用してみたい
- 3 制度の内容がよく理解できていないため、利用したくない
- 4 利用方法がわからないため、利用したくない
- 5 家族などが支援してくれるため、利用したくない
- 6 その他(
- **7** わからない

◆区の保健福祉施策について

問42 日常生活の中でのお困りごとはありますか。(○は3つまで)

1 食事の準備

3 ごみの分別やごみ出し

5 買い物(荷物を持って帰ることも含む)

7 通院や薬を取りに行くこと

9 区役所などでの手続き

11 隣近所との付き合い

13 電球交換および蛍光灯の交換

15 荷物整理・片付け

17 特に困っていることはない

2 掃除や洗濯

4 庭の掃除や手入れ

6 バスや電車、車を使っての外出

)

)

8 銀行や郵便局での手続き

10 生活に必要な情報を得ること

12 話し相手がいないこと

14 軽易な家具および荷物の移動

16 その他(

問43 あなたが日常生活で何か困ったことがあった時の相談先はどこですか。

(あてはまるものすべてに〇)

1 家族・親族

2 知人・友人

3 かかりつけ医

4 かかりつけ医以外の医療機関(薬局等)

5 ケアマネジャー

6 介護家族の会や認知症カフェ

7 民生・児童委員

8 地域包括支援センター

9 保健相談所

10 社会福祉協議会(地域福祉コーディネーターなど)

11 その他() 12 そのような相談先はない

問44 あなたは、何歳以上が高齢者だと思いますか。(○は1つ)

1 60歳以上

2 65歳以上

3 70歳以上

4 75歳以上

5 80歳以上

6 その他(

7 わからない

問45 あなたは、将来に対してどのようなことに不安がありますか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 健康(自分や家族が介護を必要とする状態になること等)
- 2 生計(経済的に苦しくなること等)
- 3 防犯・防災 (災害時の避難場所がわからない等)
- 4 住居(老朽化、バリアフリーでない等)
- 5 家族・親族との関係(連絡を取り合っていない等)
- 6 隣近所との関係(困ったときに助け合える間柄でない等)
- 7 預貯金などの管理
- 8 1人暮らしになること
- 9 老後への漠然とした不安
- 10 その他(
- 11 不安なことはない

問46 あなたは、地域包括支援センターをご存知ですか。(○は1つ)

1 現在利用している

2 利用したことがある

3 名前は知っているが、利用したことはない

4 知らない

【3または4とお答えの方は問47へ進んでください】

<u>(問46で、1または2とお答えの方におたずねします。)</u>

問46-1 あなたは、地域包括支援センターに満足していますか。(○は1つ)

1 満足している

2 やや満足している

3 ふつう

)

)

4 やや不満である

5 不満である

(すべての方におたずねします。)

- 問 47 あなたは、地域包括支援センターにどのような役割を期待しますか。(Oは3つまで)
 - 1 要支援者などを対象に、適切な介護予防サービスの利用を促進する
 - **2** 個々の高齢者に必要な支援内容を把握し、適切なサービスなどの利用につなげる
 - 3 高齢者の虐待防止・早期対応や権利擁護を図る
 - 4 ケアマネジャーへの日常的個別指導・相談
 - 5 地域の関係者が高齢者に関する地域課題などを検討するための地域ケア会議の充実
 - 6 在宅医療・介護連携の推進
 - 7 認知症の早期発見・早期対応などの認知症施策の推進
 - 8 地域の社会資源の把握・開発および社会資源と人的資源のマッチング体制の整備
 - 9 その他(
 - 10 わからない
 - 11 特にない

問48	あなたは、	保健福祉や介護保険に関する知識・情報を何から得ていますか。	(0は3つ
	まで)		

- 1 ねりま区報 2 練馬区ホームページ 3 地域包括支援センター 4 「わたしの便利帳」「高齢者の生活ガイド」など区の刊行物 5 社会福祉協議会の相談窓口 回覧板・掲示板 6 7 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ インターネット 8 9 練馬区公式SNS※(X(旧Twitter)、Facebook、YouTube、Instagram、LINE) **10** 家族・友人 11 病院などの医療機関) 12 その他(
- ※SNS:「Social Networking Service(ソーシャルネットワーキングサービス)」の略で、登録された 利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと。
- 問49 もし、あなたの周囲で高齢者への虐待がわかったら、どこに相談しますか。 (あてはまるものすべてに〇)

1 家族・親族2 知人・友人3 警察4 医療機関5 地域包括支援センター6 総合福祉事務所(区役所)7 その他(8 わからない

問50 あなたは、高齢者への虐待を防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 介護される側と介護する側の相互理解の促進
- 2 地域における見守りや普段からの声かけ
- **3** 気軽に相談できる窓口の充実 **4**
 - 4 介護に関する情報提供の充実
- 5 認知症に関する理解の促進
- 6 介護保険サービスの充実
- 7 介護する家族同士の集い
- 8 介護者がリフレッシュできる機会の充実

9 経済的な支援

10 その他(

11 わからない

13

特にない

12 特にない

問51 あなたは、認知症についてどの程度関心がありますか。(○は1つ)

- **1** とても関心がある
- 2 まあまあ関心がある
- **3** あまり関心がない

)

- **4** まったく関心がない
- 5 初めて聞いた

【3または4とお答えの方は問51-2へ進んでください】

(問51で、1または2とお答えの方におたずねします。)

問51-1	認知症に関心がある理由は何ですか。	(あてはまるものすべてにへ)
ו ועש	\mathbb{R}^{n} \mathbb{R}^{n}	

- 1 自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから
- 2 自分の家族に認知症になった人がいるから
- 3 知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから
- 4 身近な地域、職場などで認知症になった人がいるから
- 5 福祉や介護に関連した仕事をしているから
- 6 その他(

(問51で、3または4とお答えの方におたずねします。)

問51-2 認知症に関心がない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 自分や自分の家族は認知症にならないと思うから
- 2 認知症についての情報を得る機会が普段ないから
- 3 認知症のことはできれば考えたくないから
- 4 その他(

(すべての方におたずねします。)

問 52 認知症について、どのような印象をお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

)

- 1 認知症はだれもがなりうるものである
- 2 認知症は自分とは関係ない
- 3 認知症になってからも、自分なりにできることがある
- 4 認知症になると、自分では何もできなくなる
- **5** 認知症になっても、地域の中で自分らしく希望を持って暮らし続けることが できる
- **6** 認知症になると、地域の中で自分らしく希望を持って暮らし続けることができなくなる
- 7 その他(
- 8 特に印象はない

問 53 あなたやご家族が認知症ではないかと感じたとき、どこに相談しますか。 (あてはまるものすべてに○)

1	家族・親族		2	知人・友人
3	かかりつけ医		4	精神科などの専門医
5	ケアマネジャー		6	介護家族の会や認知症カフェ
7	民生・児童委員		8	地域包括支援センター
9	保健相談所		10	社会福祉協議会
11	その他()	12	相談しない

問 54 あなたは、認知症に関わる施策として、どのようなことが必要だと思いますか。 (○は3つまで)

- 1 認知症の兆候を早期に発見できる仕組みづくり
- 2 医療と介護保険サービスの連携による認知症の人を支える仕組みづくり
- 3 認知症について正しい知識を得るための講習会や情報提供
- 4 認知症の人本人の体験や心情を本人の言葉で聞くことができる講演会
- 5 地域での見守りなど、日常的な支え合い
- 6 本人や家族が気軽に相談できる場所や共に活動できる居場所の整備
- 7 認知症の人本人が自らの気持ちや必要としていることを話し合える場や機会の提供
- 8 認知症高齢者グループホームの整備など、介護保険サービスの充実
- 9 認知症の人本人が利用する事業所の認知症ケアの質の向上
- 10 介護している家族の負担の軽減
- 11 認知症予防についての講習会や情報提供
- 12 介護保険制度や成年後見制度、その他の利用できるサービスに関する情報提供
- 13 権利擁護センター「ほっとサポートねりま」からの支援
- 14 その他(
- 15 わからない
- 16 特にない
- 問55 あなたが認知症について、気になる項目は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

認知症に関する相談先 6 認知症の兆候を早期に発見する方法 1 2 認知症の診断や治療の受診先 7 認知症の人の介護の仕方 3 認知症の治療に関する情報 8 認知症の人や家族を支える地域の活動 認知症の症状に関する情報 4 9 その他() 認知症の予防に効果的な方法 10 特にない 5

- 問 56① 区や関係機関、団体が実施している認知症に関する取組のうち、あなたが利用(参加)したことがあるものや知っているものは何ですか。(あてはまるものすべてに〇)
 - ② 区や関係機関、団体が実施している認知症に関する取組のうち、あなたが利用(参加)したいものは何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

	が	1	
区や	関係機関、団体が実施している認知症に関する取組名	①:利用(参加)したことがある	②:利用(参加)したいもの
1	認知症ガイドブック	1	1
2	認知症なんでも相談窓口	2	2
3	もの忘れ検診	3	3
4	認知症予防に関する講座	4	4
5	認知症予防講演会	5	5
6	認知症カフェ	6	6
7	本人ミーティング	7	7
8	認知症疾患医療センターにおける専門医療相談	8	8
9	認知症高齢者位置情報提供サービス利用料の助成	9	9
10	認知症サポーター養成講座	10	10
11	チームオレンジ活動	11	11
12	「N-impro(ニンプロ)」を活用した認知症対応研修	12	12
13	認知症予防プログラム	13	13
14	いずれもあてはまらない	14	14

問57 日常生活に必要な情報を得る際に、あなたはパソコンなどの情報通信の機器 (IC T機器)をどの程度お使いですか。(それぞれ〇は1つ)

①パソコン・・・・・・	1	よく使う	2	まあ使う	3	使わない	4	持っていない
②スマートフォン・・・・	1	よく使う	2	まあ使う	3	使わない	4	持っていない
③タブレット型端末※	1	よく使う	2	まあ使う	3	使わない	4	持っていない
④その他()	1	よく使う	2	まあ使う	3	使わない	4	持っていない

[※]タブレット型端末:ノート型サイズで持ち運びでき、ディスプレイなどの表示部分にタッチパネルを搭載したコンピュータの総称

(問57の①~④で、1つでも1または2とお答えした方におたずねします。)

問57-1-1 Ⅰ C T 機器を使用していて困っていることはなんですか。(○は3つまで)

- **1** 機能・サービスが複雑である
- 3 機器の接続方法がわかりづらい
- 5 通信料金等の維持費が高い
- **7** 文字が読みにくい
- 9 その他(

- 2 機器の操作が難しい
- 4 個人情報の不正利用や詐欺サイト接続等の不安
- 6 以前できた操作方法を忘れてしまう
- 8 教えてくれる人、相談する人がいない
-) 10 特にない

問57-1-2 ICT機器の使用について相談できる相手・場所はありますか。 (○は3つまで)

- 1 家族・親族
- 2 知人・友人
- 3 メーカー・販売店
- 4 民間のパソコン・スマホ教室
- 5 区のスマホ教室・相談会
- 6 その他(
- 7 特にない

問 57-1-3 ICT機器で使用したい機能は何ですか。(○は3つまで)

- **1** ウェブサイトの閲覧
- **3** SNS%
- 5 ネットショッピング、キャッシュレス決済
- 7 写真撮影
- 9 健康管理(健康アプリの活用など)
- 11 その他(

- 2 メール
- 4 区役所などへのオンライン申請

)

- 6 動画視聴
- 8 地図·乗換案内
- 10 スケジュール管理
- 12 特にない

※SNS: Facebook (フェイスブック)」「X (エックス) (旧Twitter)」「Instagram (インスタグラム)」「YouTube (ユーチューブ)」「LINE (ライン)」など。

)

(問57の①~④で、すべて「4 持っていない」とお答えした方におたずねします。)

問57-2 ICT機器を持っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 利用する必要性を感じないから
- 2 機器の購入費が高いから
- 3 通信費の負担が大きいから
- 4 機器の操作方法や設定方法などが分からないから
- **5** セキュリティに不安があるから
- 6 その他(

(すべての方におたずねします。)

- 問58 民間企業等により提供されている、高齢者の見守りを目的とした I C T サービスについて、利用したことはありますか。(○は1つ)
 - **1** 現在利用している (→問59へ進む)
 - 2 過去に利用していたが、現在は利用していない
 - 3 利用したことがない

(問58で、2または3とお答えの方におたずねします。)

問58-1 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 サービスの内容がよくわからない
- 2 サービスの内容が物足りない
- 3 費用が高い
- 4 安否結果を知らせる親族・知人がいない
- 5 サービスの存在を知らない
- 6 その他(

(すべての方におたずねします。)

問 59 今後、利用してみたい見守り I C T サービスはどれですか。

(あてはまるものすべてに〇)

1	電化製品系	2	弁当などの配達系	3	電気・ガス系
4	住宅取り付け系	5	特にない	6	わからない

問60	あなたは、高齢者のための施策として、今後どのようなことに力を入れてほしいと思い
	ますか。最も力を入れてほしいものを選んでください。(○は3つまで)
1	生きがいづくり・社会参加への支援
2	就労支援
3	健康管理・健康づくりへの支援
4	急性期の病院から在宅生活へつなぐ回復期リハビリテーション病床の整備
5	在宅療養を受けている患者の緊急時の入院を受け入れる病床の整備
6	介護が必要にならないようにする介護予防・認知症予防の充実
7	公共的建物や道路、公園などのバリアフリー化
8	高齢者が住みやすい住宅への支援
9	介護が必要な高齢者に対するサービスの充実
10	地域におけるボランティア活動・組織への支援
11	特別養護老人ホームなどの介護施設の整備
12	認知症高齢者への支援
13	定期的な安否確認のための見守り
14	住まいへの入居や入院・手術、施設への入所、亡くなった後の諸手続き等におけ
	る、身元保証サービス等の充実
15	介護している家族への支援
16	防犯・防災対策
17	その他(
18	わからない
19	特にない
問61 	高齢者保健福祉施策や介護保険について、ご意見やご要望がございましたら、下欄 にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。<u>12月5日(金)まで</u>に同封の返信用封筒でご返送ください。切手は不要ですので、そのままご投函ください。

なお、この調査票および返信用封筒へのお名前のご記入は不要です。